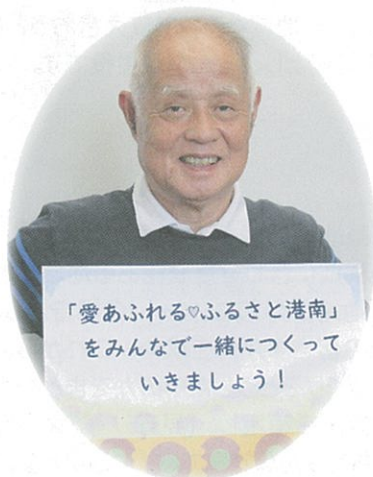


ひまわりの声

題字：高森政雄区連会顧問

～「愛あふれる♡ふるさと港南」をつくっていきましょう!～

港南区連合町内会長連絡協議会会長 藤田 誠治



区民の皆さまには、日ごろから自治会町内会、港南区連合町内会長連絡協議会の活動にご協力とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、緊急事態宣言が出されるなど、皆さまの日々の暮らしや自治会町内会活動にも大きな影響がありました。会いたい人に会えず、やりたいこともやれず我慢する機会も多かったと思います。そのような中で、感染防止対策をして活動を再開しているところも増えています。パソコン等を使用して「オンライン会議」を実施するなど、さまざまな工夫をされている自治会町内会もあります。コロナに負けず地域の絆を大切に、できることをみんなで考えて行動していけるように、協力してこの状況を乗り越えていきましょう。

また、近年増えている風水害等の被害に対して、自治会町内会が防災、福祉、医療等、様々な分野の団体や行政と連携し、地域のネットワークを強力にして備えていく必要があります。単位自治会町内会と地区連合が相互に情報交換し課題を共有して、自分たちでできることをしっかりと進めていくことが大切だと思います。

次年度は、港南ひまわりプラン（港南区地域福祉保健計画）の第4期がスタートします。感染症の拡大や自然環境の変化があっても、この地域ですっと安心して生活し続けることができるように、身近な地域における関係づくりを大切に、お互いに見守り、支えあう仕組みをつくっていきましょう。各地域で続けてきた取組を継続し、次世代を担う子どもたちに引き継げる「愛あふれる♡ふるさと港南」をつくっていきたいと思います。引き続き、区民の皆さまのご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

地区連合町内会長紹介

～令和2年度、地区連合町内会長になられたお二人です～



上大岡連合町内会長
木島 勝吉

上大岡連合町内会は5自治会町内会、約4,500世帯が加入しています。上大岡は歴史がふるく旧家も多くあり、昭和30年代後半に駅を中心に拓かれ、交通や買い物にも便利なところです。山、坂が多く、特に公園が少なく、子どもたちの遊び場も少なく、連合町内会としての全体活動のむずかしいのが現状です。少子高齢化が進むなか、連合は「安全で安心して住みよいまち」を合言葉に地域の皆さまと共に街の発展に努めてまいります。

ひざり連合自治会長
宮島 由美子



昨年、地域開発50周年を迎え、地域の皆さまと一緒に祝いすることができました。31年前に永野連合から独立し、5つの自治会町内会の集まりで、約2,600世帯の加入があります。旧道路公団の社宅跡地、京浜テニスコート跡地などが戸建て住宅として開発され、子育て中の家族も増えてきました。前任者と同じ様に、子育てしやすい、高齢者にもやさしく、孤独にならないような地域づくりを皆さまと一緒に考え、行動していきたいと思っています。

港南ひまわりプラン（港南区地域福祉保健計画）に向けて

誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、区民の皆さま、活動団体、行政等が協力して、地域の中でお互いに支えあえる関係の充実を目指し、地域をみんなでより良くしていくための計画「港南ひまわりプラン」を策定しています。

令和3年度から始まる第4期プランを進めていくにあたり、各地区の連合自治会町内会長の皆様から意気込みをいただきました！



港南ひまわりプランの詳細はこちら→



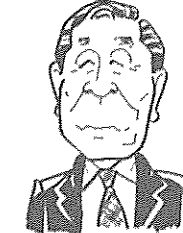
日下連合町内会長
市村 喜正

日下地区は、「みんなが笑顔でつながるまち」をモットーに一人ひとりがつながって、幸せに暮らせる未来に向かって、地域ぐるみで楽しく、笑って活動できるまちづくりに取り組んでいます。日下地域づくり会議を開催し、1 ころもからでも健康に、2 小さなことからはじめよう、3 みんなが地域とつながろう、4 地域ぐるみで支え合おうと4つの活動とし、みんなが主役です。



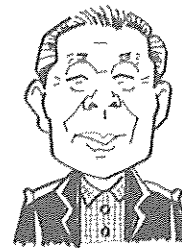
永野連合町内会長
三橋 茂樹

永野地区は、ひまわりプランが策定される前から「くじら計画＝くらしを①ぶんたちで ②くにする」を策定し、地区社会福祉協議会と協力し、福祉や自治会町内会活動をどのように進めていくか話し合う場「全体会議」を年2回開催し、安心、安全で快適なまちづくりのため、小さな福祉を進めています。



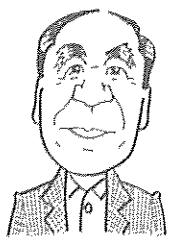
永谷連合町内会長
井出 恵章

永谷地区は「なが～く住みたい永谷」を第1期より掲げ、みんながながく住みたい「まち」づくりに励んでいます。このための活動として、☆知り合おう☆場を作ろう☆参加しよう☆仲間になろう☆手伝おうと車輪の如く回転しながら拡大していくことを目指します。そして、縦・横・斜めの様々な方との「つながり」を大切に、自分たちのまちは自分たちの手で作ることを目指していきます。



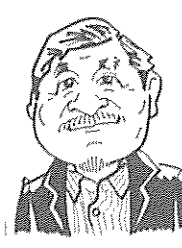
上大岡連合町内会長
木島 勝吉

上大岡地区は、「みんなが住み続けたい上大岡」を目指し、ひまわりプランを策定します。テーマは、「災害時に犠牲者を出さない強い上大岡」、「地域活動が活発で元気な上大岡」、「安心して健康で豊かに暮らせる上大岡」の3つです。今まで継続している取組を大事にするともに、新しい取組にもチャレンジします。



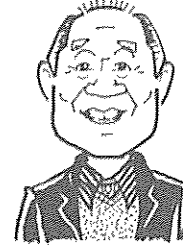
日野連合町内会長
田代 孝之

日野地区では、近年災害が起きたり、家族構成に合わせた変化ある地域の取組を地域づくりアンケートの調査から、地域の皆さまが何を求め、これからのまちづくりをどうしたいのかをまとめ第4期計画を策定し、「見守り・支え合えるまちをみんなで育てる」に沿い、参加しやすい環境や広報活動計画に取り組んでいきたいと思っています。



野庭団地連合自治会長
黒田 祐輔

野庭団地は分譲マンションの集合住宅で、約2,800世帯が生活しています。居住年数が長く継続居住意向も強く、隣近所の助け合い活動も盛んです。また、野庭中央公園を中心に緑道でつながり自然環境のとても豊かな地域ですが、入居後約50年が経過し高齢化はじめ様々な課題が出てきていることから、野庭地区全体の課題を共有して再生ビジョンを策定するための「未来を考える会」がスタートしています。



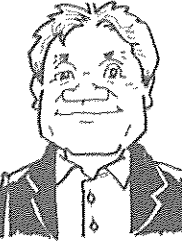
芹が谷連合自治会長
藤田 誠治

芹が谷地区の基本的な考え方は「継続は力なり」です。目標は「はなみち さかみち えがのおのみち」の三つです。第3期のプランを礎にして、第4期の重点活動は災害時に誰もが安全・安心に避難出来る仕組みづくりの検討、防犯・防災に強いまちづくり、自治会町内会活動の「オンライン化」の検討等の取組をしていきます。



大久保最戸連合町内会長
林 金吾

大久保最戸地区のテーマとしてきた、3本の柱「自分たちの暮らすまちに興味を持とう!安心安全の魅力あるまち!顔の見える関係づくり」を第4期も継続し、新しい生活様式が求められる現状、各単会の情報提供、意見交換、世代交流を充実させ、挨拶の言葉を日頃から大切に、地域をつなぐ輪を広げ、誰もが参加できる場所づくりを構築していきます。



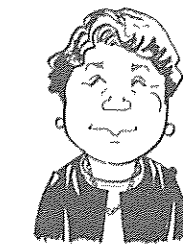
日野第一連合町内会長
小後摩 和雄

日野第一地区では、「ふれあいささえあいのまち」を第4期も継続していきます。第3期では、「日野川鯉のぼりこどもまつり」や「ふれあい花壇」など新たな取組も実施しました。地域の皆さまへのアンケートなどでいただいた意見を基に計画を進め、「住んで良かった」と思えるまちづくりを目指します。



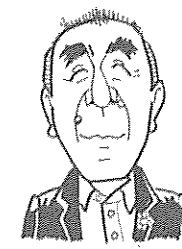
野庭住宅連合自治会長
木村 妙子

野庭住宅地区の「未来を考える会」のアンケートで高齢者に二世帯や単身者が多く、若者世代が少ない結果で「にじいさんご」の「みんな仲良く明るいのはじゅう」を目指し、交流やふれあい、つながり支え合うを大切に、いざという時の助け合いにつなげていきたいと思っています。台風被害は少ない地域ですが、いつ起こるかかわらない巨大地震には、防災減災に務め安全安心の地域を目指していきたいです。



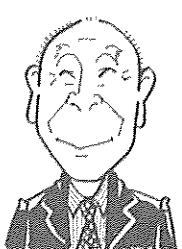
ひざり連合自治会長
宮島 由美子

ひざり地区は、コロナ禍の中、三密を避け、集まる人数も限られ、メールやラインを使い、いつもと違う方法で活動しています。今は各部会の力を蓄える時と思い、勉強会を開いたり、個々の思いを話し合ったりしています。住み慣れた地域で、子供から高齢者まで安心して暮らせるまちづくり、助けたり、助けられたりと一方通行ではない「お互い様」を実践できたらと思います。



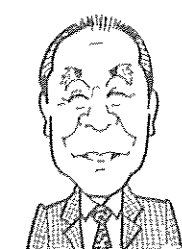
笹下連合町内会長
萩久保 頼則

笹下地区は、基本的に第3期計画の5つのテーマを振り返り、テーマとしては変更せず、地域の一人ひとりが計画を意識できるように、「ふるさと笹下」を「わたしのふるさと笹下」に変えてより良い地域を目指していきたい。



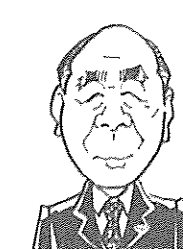
港南台連合自治会長
齊藤 晴通

港南台地区の第4期計画では、「ふれあう」ではあいさつから始めること、「参加する」ではみんなががんばる街であること、「助け合う」では見守り支え合う街であること、「つながる」ではみんなが一緒につながる街であることを、地域が目指す街の姿として、新しいことにも取り組みながらみんなで活動していきたい。



下永谷連合町内会長
古屋 文雄

下永谷地区は、下永谷の皆さんが主役という視点で「しもながや」の頭文字を使ってまとめました。「①あわせに暮らせるまち」「②っと地域の人たちが助け合おう」「③かよし仲間を増やしてつながろう」「④やがや集まろう」「⑤さしい心で安全安心なまちを作ろう」としました。第3期計画で取り組んだ事業をみんなの力で推進していきます。



日野南連合自治会長
上田 昭則

日野南地区では、第3期計画策定時に決めた基本理念・活動計画が日野南のまちづくり長期計画と考えています。この基本理念・活動計画を踏襲し見直した結果を「第4期ひまわりプラン」としてまとめつつあります。また新たな活動を計画するグループには、今後も地域全体で支援し、思いが実現できるよう協力していきたいと考えています。

～港南区にようこそ～

港南警察署長 菅野 重和



昨年9月3日付で、神奈川県警察本部警備課から港南警察署長に赴任しました。地域の皆さまには平素から警察活動全般にわたり、ご理解とご協力を賜り、心から御礼を申し上げます。

毎朝、港南警察に出勤する時に、元気に登校している子どもたちの姿とともに子どもたちの通学に合わせて地域の方々が見守り活動をしていただいていることや「こうなん防犯寺子屋隊」による防犯・非行防止教室、その他の外郭団体の皆様による防犯・交通事故防止のための活動、町内会、警察、区役所との合同パトロールには、住民の皆さまが積極的に参加され、地域の安全のために自ら活躍されていることに対して港南警察署長として心強さを感じております。

刑法犯認知件数も12月末の暫定値ですが、前年と比較して減少しております。これもひとえに地域住民の代表で活動しているボランティアの皆さまの防犯活動の賜物だと感じているところです。

今後も行政機関や地域の皆さまと連携を深めて、安全で安心して暮らせる港南区の実現に向け、署員一丸となって各種活動を推進してまいります。引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。

『元気な地域づくり フォーラム』の開催 について

日時：令和3年3月20日（土）
13：30～15：15（予定）

場所：港南区民文化センター
ひまわりの郷

内容：港南ひまわりプラン
（港南区地域福祉保健計画）
・第3期取組事例発表
・第4期計画発表
令和3年度協働取組の方向性等

今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、入場者数を制限して開催します。

開催内容は4月以降に区役所のホームページにも掲載を予定していますので、ご確認ください。

退任された地区連合町内会長より

前 上大岡連合町内会長 加藤 重雄



令和2年5月に9年間務めた上大岡連合町内会長を退任しました。在任中は、区連会、区役所、警察署、関係団体の皆さまには大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。

生まれ育った上大岡で、長年にわたり地域の発展のために携われたことは、私にとって大変有意義な時間でした。コロナ禍で地域活動の運営はとても難しい状況ですが、皆様の益々のご健康とご活躍を祈念しております。

前 ひざり連合自治会長 齋藤 史明



昨年、日限山地域が開発されて50年。住んで良かった日限山、これまでも、これからも、いつまでも。と郷土を思い続けて参りました。就任中は、区役所、区連会の皆様にはお世話になりましたことを心より感謝しています。

各地域行事での交流会等は大変勉強になり又うれしく大切にしたいと念じています。新型コロナ感染症が流行し、大変な年となってしまいましたが、コロナに打ち勝ってほしいと祈念する次第です。

ひまわりの声では、港南区連合町内会長連絡協議会を「区連会または港南区連会」と記載しています。

編集・発行 港南区連合町内会長連絡協議会

編集 後記

■本号では、港南ひまわりプラン（港南区地域福祉保健計画）の第4期策定にあたり、各地区から意気込みを寄せていただいています。ぜひご一読ください。

■本紙および区連会へのご意見・ご要望は区連会事務局までお寄せください。
（横浜市港南区港南4-2-10
港南区役所地域振興課内 ☎847-8391 FAX 842-8193）

■区連会会報担当
齊藤晴通／上田昭則
■編集委員 筒井英子